

CentOS7 以降の場合 (NetworkManager を利用する場合)

<https://thinkit.co.jp/story/2014/12/25/5412>

<http://e-trees.jp/index.php/%E9%96%8B%E7%99%BA%E3%83%96%E3%83%AD%E3%82%B0/20140723blog01/>

CentOS の NIC デバイス名命名規則について

CentOS 7 における NIC のインタフェース名を自動的に命名される機能を無効にするには、ブートパラメータに `net.ifnames=0` を引き渡す事で可能です。

基本的に極力デバイス名は気にしなくて良いように設定するといいいのかも。

NIC の自動命名を無効にする

1. `sudo vim /etc/default/grub`
2. GRUB_CMDLINE_LINUX に `net.ifnames=0` を追加する
 1. `GRUB_TERMINAL_OUTPUT="console"`
 2. `GRUB_CMDLINE_LINUX="rd.lvm.lv=centos/swap vconsole.font=latarcyrheb-sun16 vconsole.keymap=jp106 rd.lvm.lv=centos/root crashkernel=auto rhgb quiet"`
3. grub の設定ファイル作成
 1. `sudo grub2-mkconfig -o /boot/grub2/grub.cfg`
4. 再起動

MAC アドレスとデバイス名をマッピングする場合

1. デバイスの Mac アドレス確認
 1. `ifconfig -a` または、 `ip address show`
2. `/etc/udev/rule.d/70-persistent-net.rules` を作成
3. デバイスと Mac アドレスのマッピングを書く
 1. `SUBSYSTEM"net",ACTION"add",ATTR{address}"xx:xx:xx:xx:xx:xx",NAME="eth1"`
 2. `"xx:xx:xx:xx:xx:xx"` は NIC の MAC アドレス
4. 再起動

pci の順番とデバイス名をマッピングする場合

1. デバイス名を確認
 1. `ifconfig -a` または、 `ip address show`
2. デバイスのバスを確認する
 1. `ethtool -i デバイス`。 `ethtool -i eth0` とか。
 2. `bus-info` を確認。 `bus-info: 0000:02:01.0` とか。
3. `/etc/udev/rule.d/70-persistent-net.rules` を作成
4. デバイスのバスとデバイス名をマッピングを書く
 1. `SUBSYSTEM"net" ACTION"add" , ID"0000:02:01.0" , NAME={eth0}`
5. 再起動

NetworkManager を導入している場合 (CentOS6 以降)

<http://luna2-linux.blogspot.jp/2011/08/centos-60-nic-ethx.html>

<http://luna2-linux.blogspot.jp/2011/07/centos-60-nic-ethx.html>

<http://luna2-linux.blogspot.jp/2011/07/centos-60-nic.html>

NIC のデバイス名は

/etc/udev/rules.d/70-persistent-net.rules

で設定されている。

```
# PCI device 0x8086:0x100f (e1000) (custom name provided by external tool)
SUBSYSTEM=="net", ACTION=="add", DRIVERS=="?* ", ATTR{address}=="00:0c:29:a3:8b:6b", ATTR{type}=="1",
KERNEL=="eth*", NAME="eth0"

# PCI device 0x8086:0x100f (e1000)
SUBSYSTEM=="net", ACTION=="add", DRIVERS=="?* ", ATTR{address}=="00:0c:29:a3:8b:69", ATTR{type}=="1",
KERNEL=="eth*", NAME="eth1"
```

など書いてある。

この MAC アドレスと NAME="eth1" の部分を書き換えて再起動する。

NetworkManager を導入していない場合 (CentOS5 以前)

<http://www.atmarkit.co.jp/flinux/rensai/linuxtips/900nicorder.html>

設定ファイルに NIC の MAC アドレスを記述すると、NIC の順番を固定したり順番を入れ替えることができる。

設定ファイルは、/etc/sysconfig/network-scripts ディレクトリの ifcfg-eth? だ。

eth0 の場合は /etc/sysconfig/network-scripts/ifcfg-eth0、

eth1 の場合は /etc/sysconfig/network-scripts/ifcfg-eth1 となる。

これらのファイルに、以下の行を追加する (行が存在する場合は修正)。

```
HWADDR=xx:xx:xx:xx:xx:xx
```

「xx:xx:xx:xx:xx:xx」の部分には、MAC アドレスを記述する。MAC アドレスは、ifconfig コマンドで調べることができる。

```
$ /sbin/ifconfig
eth0  Link encap:Ethernet  HWaddr xx:xx:xx:xx:xx:xx    MAC アドレス
      inet addr:192.168.0.39  Bcast:192.168.0.255  Mask:255.255.255.0
      (省略)
```

eth0 と eth1 の両方の MAC アドレスを各設定ファイルに記述したら、システムを再起動する。